

平成29年度 消費者教育ワークショップin又エック

「消費者市民社会」の実現のためには、日ごろの消費生活や身近な環境について考えるとともに、男女が自らの意思により個性と能力を発揮し、共に社会に参画することの必要性について理解することを目的に「男女が共につくる消費者市民社会」をテーマとして開催。

- ◇日 時 平成29年8月25日(金) 15:30～17:30
- ◇会 場 独立行政法人国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町菅谷728)
- ◇主 催 独立行政法人国立女性教育会館(男女共同参画推進フォーラムのワークショップとして文部科学省が実施)
- ◇参加者 教員、教育委員会、消費者行政、企業・団体等から約70名の参加

講 演

- 「私たちの選択が未来を変える
～エシカル消費のすすめ～」

末吉里花氏(一般社団法人エシカル協会代表)



実践報告

- 「消費者市民として実践行動力を育む
～フェアトレードの授業を通して～」

池垣陽子氏(埼玉県立大宮光陵高等学校教諭)



- 「若者を取り巻く消費者トラブルの変遷と対応
～大学生協の取組を通して～」

毎田伸一氏(全国大学生生活協同組合連合会専務理事)



パネルディスカッション

- テーマ「消費者市民社会について考える」

【コーディネーター】

奥千加氏(埼玉県立秩父農工科学高等学校副校長)

【パネリスト】

末吉里花氏(一般社団法人エシカル協会代表)

池垣陽子氏(埼玉県立大宮光陵高等学校教諭)

毎田伸一氏(全国大学生生活協同組合連合会専務理事)



教材等の展示

様々な企業や団体等消費者教育を実施する民間企業、団体等が作成した教材、資料等を紹介。

金融広報中央委員会、三菱自動車工業株式会社、株式会社LIXIL、株式会社日清製粉グループ本社、一般社団法人日本ヒープ協議会、サッポロビール株式会社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社、公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、公益財団法人日本環境協会エコマーク事務局、一般社団法人全国銀行協会、株式会社ウエノフードテクノ、公益財団法人消費者教育支援センター、千葉県消費生活相談員の会、サステナビリティ消費者会議、一般社団法人日本自動車工業会、日本弁護士連合会、公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)、特定非営利活動法人ACE、全国大学生生活協同組合連合会、第一生命保険株式会社、公益財団法人日本環境協会 教育事業部、放送映画製作所東京支社、消費者庁、文部科学省(順不同)【25企業・団体が参加】